

授業科目(ナンバリング)	解剖生理学Ⅱ (IA111)			担当教員	柴田 哲雄・熊井 まどか		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
解剖生理学Ⅱでは、解剖生理学Ⅰに続き内分泌系、泌尿器系、生殖器系、骨格系、筋系、感覚器系、神経系の構造と機能について理解する。また、ヒトの体は、それぞれの機能を持つ各器官系が統合することによって成り立っていることを理解する。							① ② ⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	名称や専門用語を説明できる。 生体の構造と機能を説明できる。 生体の構造と機能を関連させて考えることができる。				・定期試験 ・小テスト	50% 20%	
情報収集、分析力	課題や疑問に対して、適切な文献等を選択し調べることができる。				・定期試験 ・小テスト	10% 10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	授業や課題を通して関心や疑問を持ち、質問や助言を求めることができる。 計画的に自主学習ができる。				・授業態度・授業への参加度及び自主学習の取り組み	10%	
多様性理解力							
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の成績を60%とする。 ・第6回目と第11回目に30分程度の小テストを行い、その結果も評価に加える(30%)。 ・定期試験及び小テストは、筆記式、穴埋め式、○×式等を組み合わせた形式とし、名称や専門用語の正確性や生体の構造と機能の理解度を評価する。 ・試験の際、誤字・脱字は減点対象とする。 ・授業態度・授業への参加度として授業中の質疑応答、自主学習の取り組み、ポートフォリオの復習ドリルの取り組み及び返却後の小テストのやり直し等を評価する(10%)。また、小テスト、復習ドリル、リフレクションカードのコメント等のフィードバックを授業で行う。 							
授 業 の 概 要							
<p>解剖生理学Ⅱでは、解剖生理学Ⅰに続き内分泌系、泌尿器系、生殖器系、骨格系、筋系、感覚器系、神経系の各器官系単位でその構造と機能を理解する。教科書のほかに、より理解を深めるための人体模型や視聴覚教材を用いて講義形式で授業を行う。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：第4版「管理栄養士を目指す学生のための解剖生理学テキスト」岩堀修明著（文光堂）</p> <p>参考書：適宜紹介する</p> <p>指定図書：第4版「管理栄養士を目指す学生のための解剖生理学テキスト」岩堀修明著（文光堂）</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業に該当する範囲の教科書を事前に読み、授業で用いた資料やノート及びドリルを十分に復習すること。 ・授業中の私語、携帯電話（スマートフォンを含む）の不必要な使用に関しては、厳しく対処する。 ・特別な事情を除き無許可での途中退室は、認めない。不適切な態度の受講者は、出席として認めない。 							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	内分泌系 1	視床下部, 下垂体 (熊井)	教科書第 6 章 I ~ III の予習 視床下部, 下垂体から分泌されるホルモンの復習 ドリルによる復習
2	内分泌系 2	甲状腺, 上皮小体, 副腎皮質 (熊井)	教科書第 6 章 IV, V の予習 甲状腺, 上皮小体, 副腎皮質から分泌されるホルモンの復習 ドリルによる復習
3	内分泌系 3	副腎髄質, 膵臓, 松果体 (熊井)	教科書第 6 章 V ~ VII の予習 副腎髄質, 膵臓, 松果体から分泌されるホルモンの復習 ドリルによる復習
4	泌尿器系 1	腎臓の構造と機能 (柴田)	教科書第 10 章 I ~ III の予習 腎臓の構造, 尿の生成の復習
5	泌尿器系 2	腎臓の機能, 尿路 (柴田)	教科書第 6 章 III ~ V の予習 腎臓の機能, 尿路の復習
6	生殖器系 1	小テスト (内分泌系, 泌尿器系) 男性生殖器 (熊井)	教科書第 11 章 I, II の予習 男性生殖器の復習 ドリルによる復習
7	生殖器系 2	女性生殖器 (熊井)	教科書第 11 章 III, V の予習 女性生殖器, 性周期の復習 小テストのやり直し
8	骨格系 1	骨の構造と機能 (熊井)	教科書第 3 章 I, II の予習 骨の構造と機能の復習 ドリルによる復習
9	骨格系 2	中軸骨格, 四肢骨格 (熊井)	教科書第 3 章 III ~ VII の予習 中軸骨格, 四肢骨格の復習 ドリルによる復習
10	筋系	筋肉の構造と機能, 体幹の筋, 四肢の筋 (熊井)	教科書第 4 章 I ~ IX の予習 筋系の復習 ドリルによる復習
11	感覚器系 1	小テスト (生殖器系, 骨格系, 筋系) 平衡聴覚器 (熊井)	教科書第 13 章 I, V の予習 平衡聴覚器の復習 ドリルによる復習
12	感覚器系 2	視覚器, 味覚器, 嗅覚器 (熊井)	教科書第 13 章 IV, VI, VII の予習 視覚器, 味覚器, 嗅覚器の復習 小テストのやり直し
13	神経系 1	脊髄, 脳幹, 小脳 (熊井)	教科書第 12 章 I ~ V の予習 脊髄, 脳幹, 小脳の復習 ドリルによる復習
14	神経系 2	前脳 (熊井)	教科書第 12 章 VI, VII の予習 間脳, 大脳の復習 ドリルによる復習
15	神経系 3	脊髄神経, 脳神経, 自律神経 (熊井)	教科書第 12 章 IX ~ XI の予習 末梢神経の復習 ドリルによる復習
16	定期試験		

注) 授業の進行度により変更する場合があります